

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊中駅前校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		同時に最大3名の支援をさせていただいているが、同じ室内なので周りの音が聞こえるなど、環境を整えることに限界がある。パーティションで仕切るなどしてスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		スロープなどはなく室内の構造的にはバリアフリーではありません。事故等が起きないように常に職員の目が行き届くよう気を付けています。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別支援のため、全体での打ち合わせを行うことは少ないですが、全員で利用者様をサポートする気持ちで常に情報共有を行っています。必要に応じて児発管を中心にプログラムの立案等を行っています
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		個別活動が主となるため、集団活動として支援計画は作成していません。ただし、小集団活動も実施しており、人との関わりを大切にしています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			個別支援のため、全体での打ち合わせを行うことは少ないですが、全員で利用者様をサポートする気持ちで常に情報共有を行っています。	

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			個別支援のため、全体での振り返り、共有を行うことは少ないですが、子どもたちの成長や嬉しいことがあった際には職員間のコミュニケーションの中で自然と共有しています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		「きらり」以外の場で、交流や活動の機会をお持ちの方が多いため、今は特に必要性を感じていません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		フィードバックの際、お話を聞かせていただくことやアドバイスをさせていただいています。必要に応じて、面談の場を設けさせていただいています。しかし、家族支援プログラムとして組み立てることはしておりません。今後、研修等を通じて、サポートできるよう努めてまいります。
保護者への説	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				

明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	2019年度の事業所アンケートにて「必要ない」との声が多かったため、保護者様同士の連携については支援していません。しかし、保護者様間の繋がりで「きらり」を紹介していただけることが多く、身に余る思いです。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ渦における、新しい生活様式に基づき、今後の「開かれた事業所運営」の方法について検討してまいります。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊中駅前校

保護者等数（児童数）：39 回収数：35 割合：97%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	30	4		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	25	8	1	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	34			
	⑤	活動プログラム <sup>2</sup> が固定化しないよう工夫されているか	34			個別に色々工夫して下さっているので満足しています。 →これからも工夫をこらし、楽しみながら一緒に成長できるよう取り組んでまいります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	13	13	特に必要性を感じない。 →またご希望がある際はいつでもおっしゃって下さい。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	34			振り返り(フィードバック)があるので、その都度様子が分かり、把握しやすい。 →今後もフィードバックの時間を大切に、情報共有・共通理解に努めさせていただきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	34			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	13	17	特に必要性を感じない。 →またご希望がある際はいつでもおっしゃって下さい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	9		苦情などそういったことがないので分かりませんが、起きた時には適切に対応していただけたと思います。 →ありがとうございます。真摯に向き合い、対応させていただきます。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	1		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	31	3		LINEでの連絡は確認しやすく有難い。 →活用していただきありがとうございます。これからも分かりやすく使いやすい情報発信を行ってまいります。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	34			
非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	1		

等の 対応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	7		
	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	32	2		
満足度	⑱	事業所の支援に満足しているか	34			先を見据えて今、必要なこと・身に着けたいスキルを積み重ねられていると思います。 →ありがとうございます。「今」だけでなく、先を見据え「将来」に繋がる支援ができるよう今後も精進してまいります。 個人のペースで授業の苦手を丁寧にやって頂けるので良いです。 →ありがとうございます。「個別療育」だからこそさせていただけの対応です。これからも、それぞれに合ったペースでコツコツじっくりと取り組んでまいりたいと思います。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。